

## ポリテクカレッジ卒業生の活躍事例

北海道職業能力開発大学校 応用課程 生産電子システム技術科  
平成20年度卒業 北海道電気技術サービス株式会社入社 高村 和樹さん

### 北海道職業能力開発大学校での実習

- 高村さんが学んだ生産電子システム技術科では、専門課程で身に付けた電子・電気に関する知識や技術を基礎として、製品の企画・開発を担当できる高度な実践技術者を育成しています。
- 高村さんは開発課題で、「四探針法を用いた汎用性の高い抵抗率測定装置の開発」を行いました。四探針法は電気・電子材料の抵抗率を測定する非常によく使われる方法です。高村さんは、抵抗率測定部の回路設計とマイコンによる測定プログラムの開発を担当しました。持ち前の粘り強さが、ハードとソフトの双方の成果につながりました。

### 就職先企業での活躍

#### 北海道電気技術サービス株式会社（北海道江別市）

##### 高い技術力×情熱で電気の安定供給を支えます。

- 私たちの暮らしに欠かせない電気は、快適な日常生活をおくるための家電製品をはじめ、交通、産業、文化など、幅広い分野を陰で支えるエネルギーとして、なくてはならないものとなっています。私たちはこの電気を安全かつ確実に供給するためのシステムや設備などを、「電気技術で、暮らしをもっと楽しく」をテーマに、ハードからソフト設計・製作・施工を主に、研究・開発から保守まで手がける個性派集団です。私たちは卓越した技術力と情熱で、地域社会の発展に貢献する企業を目指します。

##### ほっとする温かさが伝わる電気技術でありたい。

- 当社は、1971年の創立以来、新たな電気技術の開発を柱に、各種機器の製造から販売までを一貫して行ってきました。21世紀も私たちのすぐれた電気技術力を生かし、より豊かで暮らしやすい社会の創造をめざします。



左の写真は、北海道電気技術サービス株式会社の社屋になります。

#### 職場での活躍

- 技術部制御システム1課で、主に地中多回路開閉器用子局装置の保守・点検業務を担当しています。この業務は、電子回路に触れる機会が非常に多く、時にはソフトの改修も手がける事もあり、幅広い業務ができてやりがいがあります。
- 今後は、現在の業務の「専門家」になることを目指し、当社においての「何でも屋」になることを将来の目標として、より品質の高い作業が出来るように日々精進していきます。
- 勉強する時間が今以上に取れなくなるので、社会に出る前に何かしら資格を取得しておくこと必ず役に立つと思います。（自分が一番後悔している事です・・・苦笑）



保守点検業務を行う  
高村 和樹さん

#### 上司からの声

- 主に電気設備の保守・点検作業を行っていただいています。客先対応から、作業計画、人員手配など全ての仕事を、一人で実施できる実力がついてきています。昨年からは、電子制御装置のプログラム改修なども手掛けていただいております、持ち前のバイタリティを生かして、今後も成長してもらいたいです。



制御システム1課  
課長 西村和博氏